

様式1号  
(総括票)

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	ホテル メルパルク長野							
代表者名	氏名	半田 可生	役職名	総支配人				
主たる事務所の所在地	長野市鶴賀高畑752-8							
主たる事業の分類	大分類	M 宿泊業、飲食サービス業						
	中分類	75 宿泊業						
主たる事業の概要	ホテル・宴会・多目的ホール							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	1777	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO <sub>2</sub>	自動車の台数	8	台

### 2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

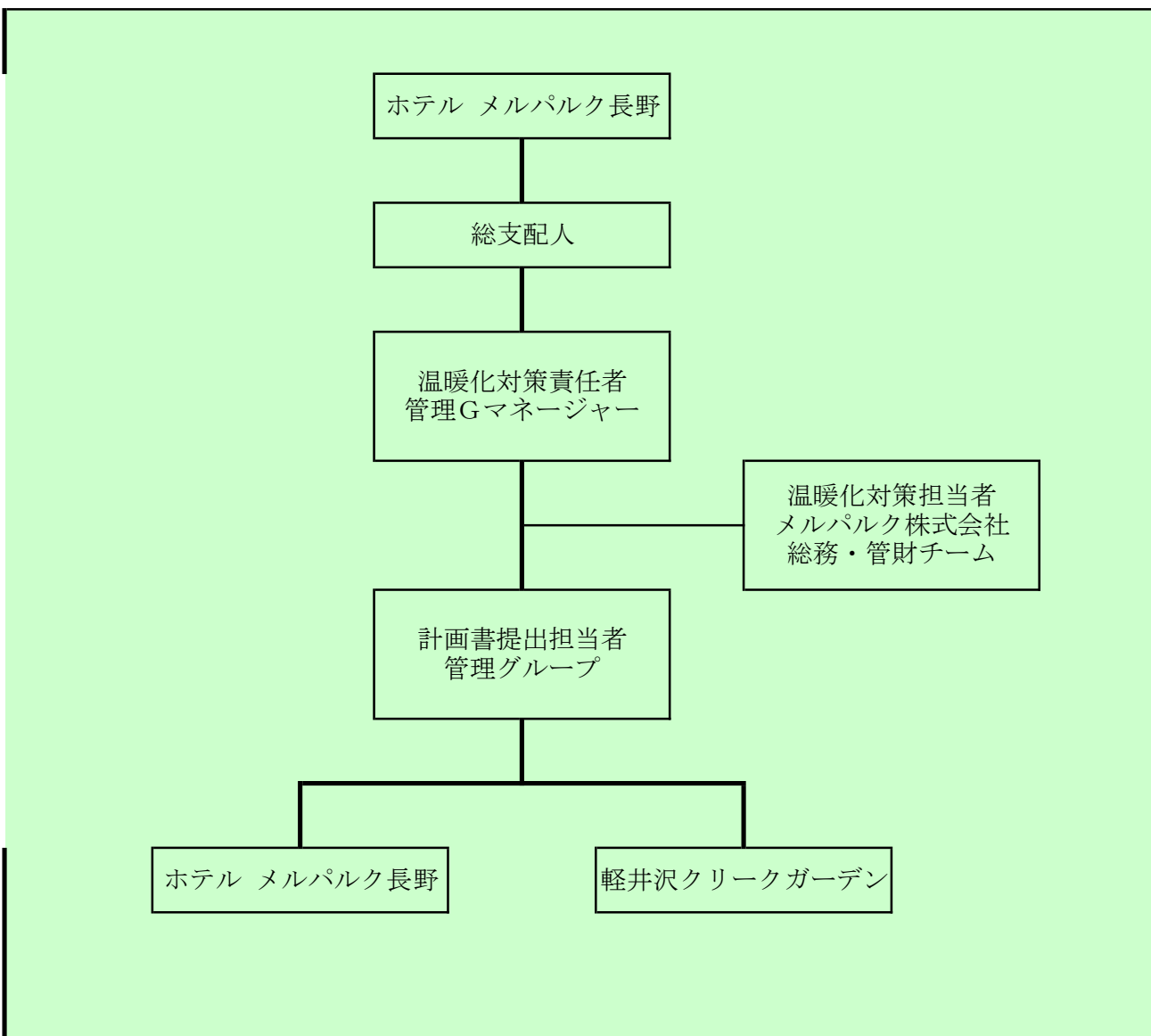
<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	閲覧場所：メルパルク長野 所在地：長野市鶴賀高畑752-8 閲覧可能時間：AM9：00～PM5：00
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

エコアクション2.1に基づく環境目標を定め、進捗管理を行なう。

#### 5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	4,083	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	336	単位	百㎡	
25年度	調整後排出量	3,378	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	12.15	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡	
目標年度	目標排出量	3,960	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	11.79	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
28年度	目標削減率	3.01	%	目標削減率	2.96	%		
目標設定に関する説明	昨年度に実施できなかった、貫流ボイラーの更新を行う。また、空調用ポンプの分解整備を行い、円滑な運用を心掛け3%の削減を目指す。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	4,103	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	336.00	単位	百㎡	
	調整後排出量	4,083	t-CO <sub>2</sub>	原単位	12.21	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
26年度	削減率	(0.49)	%	削減率	(0.50)	%		
排出量等の増減理由	宿泊の稼働率の上昇及び宴会会の件数増により熱源機・空調機の運転時間が増加したため。							
第二年度	排出量	3,886	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	336.00	単位	百㎡	
	調整後排出量	3,872	t-CO <sub>2</sub>	原単位	11.57	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
27年度	削減率	4.82	%	削減率	4.77	%		
排出量等の増減理由	売上減額による運用時間の短縮及び送風機等の間欠運転により削減ができた。							
第三年度	排出量	3,570	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	336.00	単位	百㎡	
	調整後排出量	3,552	t-CO <sub>2</sub>	原単位	10.63	t-CO <sub>2</sub> /	百㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
28年度	削減率	12.56	%	削減率	12.51	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	削減理由としては、社員の削減努力と、貫流ボイラーの更改、空調ポンプの分解整備による機器の運転効率が上がった事による。							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
25年度	調整後排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	25	t-CO <sub>2</sub>			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	110204 冷水発生装置オーバーホール	27	30		
2	エネ起	140203 節水コマ・節水シャワーヘッド	26	5		
3	エネ起	329999 貫流ボイラーの更新			28	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO <sub>2</sub>					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO <sub>2</sub>					
J-クレジット制度によ り創出されたクレジット	tCO <sub>2</sub>					
県が認証したクレジット	tCO <sub>2</sub>					
電気の利用に伴うもの	tCO <sub>2</sub>	705		20	14	18
低炭素電力の利用	tCO <sub>2</sub>					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,897	1	3,919	1	3,721	1	3,414
1,500k1未満	1	186	1	184	1	165	1	156
合計	2	4,083	2	4,103	2	3,886	2	3,570

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他				
合計	0	0	0	0
自動車総数	8	8	8	8
次世代車導入割合				

様式1号  
(総括票)

14 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

15 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	特になし
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	催し物時（主催者）に自動車でなく公共交通機関利用の案内をしてもらっている。
物流の合理化	特になし

16 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

17 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	グリーン購入の推進
第一年度実績	特になし
第二年度実績	特になし
第三年度実績	特になし

18 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO <sub>2</sub> )
基準年度以前の取組み	特になし	
その他	特になし	